

株式会社御池鐵工所



小林秀匡社長

株式会社御池鐵工所は各種リサイクルプラントやリサイクル設備の設計から製造、施工、メンテナンスまでを一貫体制で行っています。蓄積された技術やアイデアで廃棄物の未利用資源化を図り、待ったなしの地球環境問題に全社一丸で取り組んでいます。2020年8月、父・由和氏よりバトンを引き継いだ小林秀匡新社長は、あることをきっかけに翌年3月より健康経営への取り組みをスタート。「健康経営優良法人2022」の認定を取得しました。

中国労働衛生協会の専門スタッフの支援で成果が見えた！

健康経営に取り組み始めたきっかけは？

肥満や高血圧などの健康問題を抱える従業員の割合が非常に高かったことです。

2021年1月、男性従業員の約半数が肥満の基準とされるBMI25以上であり、40歳以上の男性の約7割が予備軍を含めた高血圧であると、健診をお願いしていた中国労働衛生協会より驚愕の報告がありました。肥満、高血圧ともに同協会の健診受診者全員の集計結果と比較して非常に悪い結果でした。高血圧は脳・心疾患発症の重要な因子であり、肥満はさまざまな病気の因子であるため放置してはいけないと指摘いただき、早急な対策の必要性を痛感しました。

これが健康経営への取り組みの直接のきっかけですが、数年前、従業員が病気のため倒れ、この世を去ったということを経験しており、従業員の健康が何より大事だと常々思っていましたので、同協会から健康経営のお話があった時、迷いはありませんでした。

具体的にはどんな風に組み込まれたのですか？

同協会のヘルスケア・トレーナーから、体重よりも筋肉量や体脂肪率等の体組成に注目してほしい。減量には運動

と食事、そして毎日の数値管理が重要との助言を受けました。



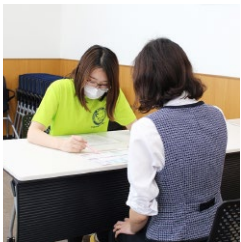
体組成測定

そこです、同協会にお願いして、全従業員を対象として体組成測定と健康講話を行いました。自身の体組成を知り、さらに講話を聞いてやる気になってくれた従業員も多かったです。

そのタイミングを逃さないように7月の安全大会で「御池健康化計画（その1）」を発表しました。体脂肪率が一定以下の状態を継続できた従業員には、夏の賞与に報償金を上乘せ支給するというものです。インセンティブが健康に結びつくのであればそれもありました。

健康化計画は成功しましたか？

2018年に本社事務所を新築するにあたり、日本社事務所の2階を改装し、運動不足解消のために従業員専用



健康指導

の本格的なジムを新設しました。現在、多くの従業員が利用しています。

また、同協会のヘルスケア・トレーナーの助言に基づいて全従業員に体組成計を貸与し、毎日、数値を記録して管理をするように勧めました。インセンティブの効果もあり、約6割の者が計画を達成しました。

「健康化計画その2」では、肥満度の高い100kg超、BMI33以上の従業員数名に対して、減量に取り組んでもらいました。就業時間内に1日1時間の運動を週3日、3か月間です。同協会のヘルスケア・トレーナーに面談・運動メニューの考案と指導を、管理栄養士に栄養指導をお願いして半数が減量に成功しました。

血圧についてはどうでしたか？

2021年8月、中国労働衛生協会の健康経営エキスパートアドバイザーの資格を持つ保健師に血圧の健康講話をお願いしました。

「日本人はもともと塩分をたくさん摂ります。麺類のスープを残す、練り製品や干物を控える等、日頃のちょっとした工夫が大切です」とわかりやすい解説をしてもらいました。具体的な指導が従業員に理解され、次年度の健康診断結果では高血圧の有所見率は各年代で改善しました。まさにヘルスリテラシーの向上です。

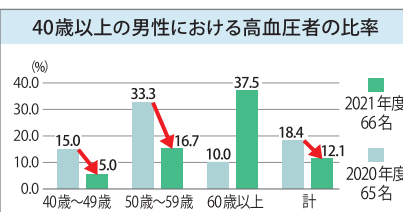
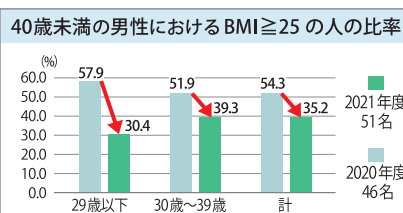
中国労働衛生協会の支援を受けてよかったことを教えてください。

これらの成果は、社長である私自身の熱意も大切ですが、それを確実な成果へと導いてくれる同協会の専門スタッフの支援が必須であると感じています。

従業員のヘルスリテラシーが年々向上し、元気で活き活きと働く従業員が増えていくことが会社の発展につながります。これからの課題として喫煙対策、メンタルヘルス対策等がありますが、今後同協会の支援をいただきながら、健康経営を進めていきたいと思っています。



健康教育（血圧管理）



株式会社御池鐵工所
本社所在地 福山市神辺町川南3996-2
設立 昭和44年5月17日
代表取締役社長 小林秀匡
代表取締役 162名(令和4年4月現在)